武田勉さんの農園

訪問日:平成21年11月20日

松山大学

学生地域研究サークル「 五友の会 」の報告書

参加者: 宮田 潤 (松山大学) 小林 祥二(愛媛大学)



武田勉さんは、今年から役所の仕事を退職なされ、

地域貢献活動をする傍ら、自家農園で無農薬の野菜を育てています。

その武田さんに、松山大学の学園祭で「武田農園の野菜を提供してください!」と無理を承知でお願いしたところ快く引き受けてくださり、武田農園を訪れることになりました!



武田さんの農園は、野村町坂石にあります。 農園に到着すると朝靄がたちこめてました。 武田農園にむけて松山出発は5:30! 暗闇の中、道中迷いながら野村町に到着しました。 (余談、この日は松山市政策論文表彰式のプレゼンテーションの準備で一睡もしていませんでした 汗)

武田農園では様々な野菜を育てています。 大根、カブ、赤カブ、水菜、ねぎ、 人参、春菊、キャベツ、などなど。 武田さんの自信の野菜です!









びっくりしている小林です! 「ギャー」



学園祭での出し物は、 芋炊き、炊き込みご飯、焼き芋です。 なんと武田さん、「これじゃ足りないだろうから、 これも持っていきなさい!」と、学園祭にないメニューの具材の野菜までどんどん収穫してくれました (笑)



野菜をただ買って学園祭で料理するのではなく、 野菜を育ててくれた人、土の付いた野菜、 何処で収穫したのか、など野菜ひとつとっても 時間をかけることが大切だと実感しました。



学園祭、私たちはそれを名目にしてとにかく、いっぱいいっぱい遊んでいるんだと思いました。いろんな地域の人と触れ合う、きれいな景色を見るなど、学生時代の一生の想い出づくりです。
言葉では表現することができないくらい
「楽しい!」そんな経験をさせてもらって武田さんまた、地域の方々に感謝します。





報告者 宮田 潤